



MESSAGE NOTES

あなたの召し

エペソ人への手紙 4:1-16

ロイド フラハティ

1. 召されたその召しにふさわしく歩むとは（エペソ人への手紙 4:1-6）

1 さて、主にある囚人の私はあなたがたに勧めます。あなたがたは、召されたその召しにふさわしく歩みなさい。2 謙遜と柔和の限りを尽くし、寛容を示し、愛をもって互いに耐え忍び、3 平和の絆で結ばれて、御霊による一致を熱心に保ちなさい。4 あなたがたが召された、その召しの望みが一つであったのと同じように、からだは一つ、御霊は一つです。5 主はひとり、信仰は一つ、バプテスマは一つです。6 すべてのものの上にあり、すべてのものを貫き、すべてのもののうちにおられる、すべてのものの父である神はただひとりです。

私たちは、謙虚で、優しく、忍耐強く、愛をもって互いに耐え忍ぶ努力をするようにと示されています。

2. 整え、立てあげる (エペソ人への手紙 4:11-13)

11 こうして、キリストご自身が、ある人たちを使徒、ある人たちを預言者、ある人たちを伝道者、ある人たちを牧師また教師としてお立てになりました。12 それは、聖徒たちを整えて奉仕の働きをさせ、キリストのからだを建て上げるためです。13 私たちはみな、神の御子に対する信仰と知識において一つとなり、一人の成熟した大人となって、キリストの満ち満ちた身丈にまで達するのです。

3. もう振り回されなくてもよい (エペソ人への手紙 4:14-16)

14 こうして、私たちはもはや子どもではなく、人の悪巧みや人を欺く悪賢い策略から出た、どんな教えの風にも、吹き回されたり、もてあそばれたりすることがなく、15 むしろ、愛をもって真理を語り、あらゆる点において、かしらであるキリストに向かって成長するのです。16 キリストによって、からだ全体は、あらゆる節々を支えとして組み合わされ、つなが合わされ、それぞれの部分がその分に応じて働くことにより成長して、愛のうちに建てられることになります。

まとめ

私たちは、キリストの体の一部となるように召されています。キリストは体の中の頭です。私たちが成熟していくにつれて、平和の絆で御霊の一致を保つためにあらゆる努力をしましょう。私たちが同じキリストのからだの一部であることを忘れずに、謙遜に、温和に、忍耐強く、互いに愛し合いましょう。